

目次

はじめに 2

第1章 看護師になることは、生まれる前から自分の魂が決めてきた

中学1年生のときにはすでに看護師になると予知していた 18

必用なときに必要な場所で必要な人と出会う 22

人生の出来事はすべてが必然、偶然はない 26

人生はつらいと思ったときが、実は成長のチャンス 33

第2章 看護師が魂の仕組みを知ると患者さんも救える

魂の声（直感）は神様からのプレゼント 44

考えすぎると幸せを逃す。宇宙はとってもシンプル

49

顕在意識・潜在意識・魂意識 3つの意識がある

54

アドラー心理学の課題の分離に陥りやすい看護師さん

60

第3章

感情労働第1位の看護師さん、魂（感情）が幸せのポイント

感情労働とは？ 看護師が1位の理由

64

自分の気持ちが変わらない人は向き合う時間がなかっただけ

69

自分の感情を表現することが上手にできると人生が楽しくなる

75

周りを幸せにする方法は、自分を愛して自分が幸せになること

79

第4章

「悩める日本の看護師100人インタビュー」からみえた心の真実と課題

看護のやりがい・楽しい場面で生じた感情は「喜び・感謝・熱意・やる気・幸せ」

86

辞めたい・つらいときの感情は「ストレス・自信喪失・怒り」と自分を傷つけている

96

第三者的立場のほうが利害関係なく心開いて話せる
インタビューの感想からみえた思わぬ効果
106 101

第5章 看護師の思考が変われば患者・家族の思考にも影響を与え心の安定を図れる

やりたい看護ができることで、自分の存在価値を自分で認めてあげられる最高の職業
114

自分の思考癖をまずは知ること
122

自分軸・相手軸・社会軸を知る
128

スピリチュアルライフコーチって何者？
131

「幸演家ナースとなる」「当協会認定、
136

心のメデイカルカウンセラーを日本中に広める」が私の人生の目的
136

おわりに

参考文献

147 141